

～健全で安定した財政運営に努めて～

「4万人都市復活大作戦」を展開中！

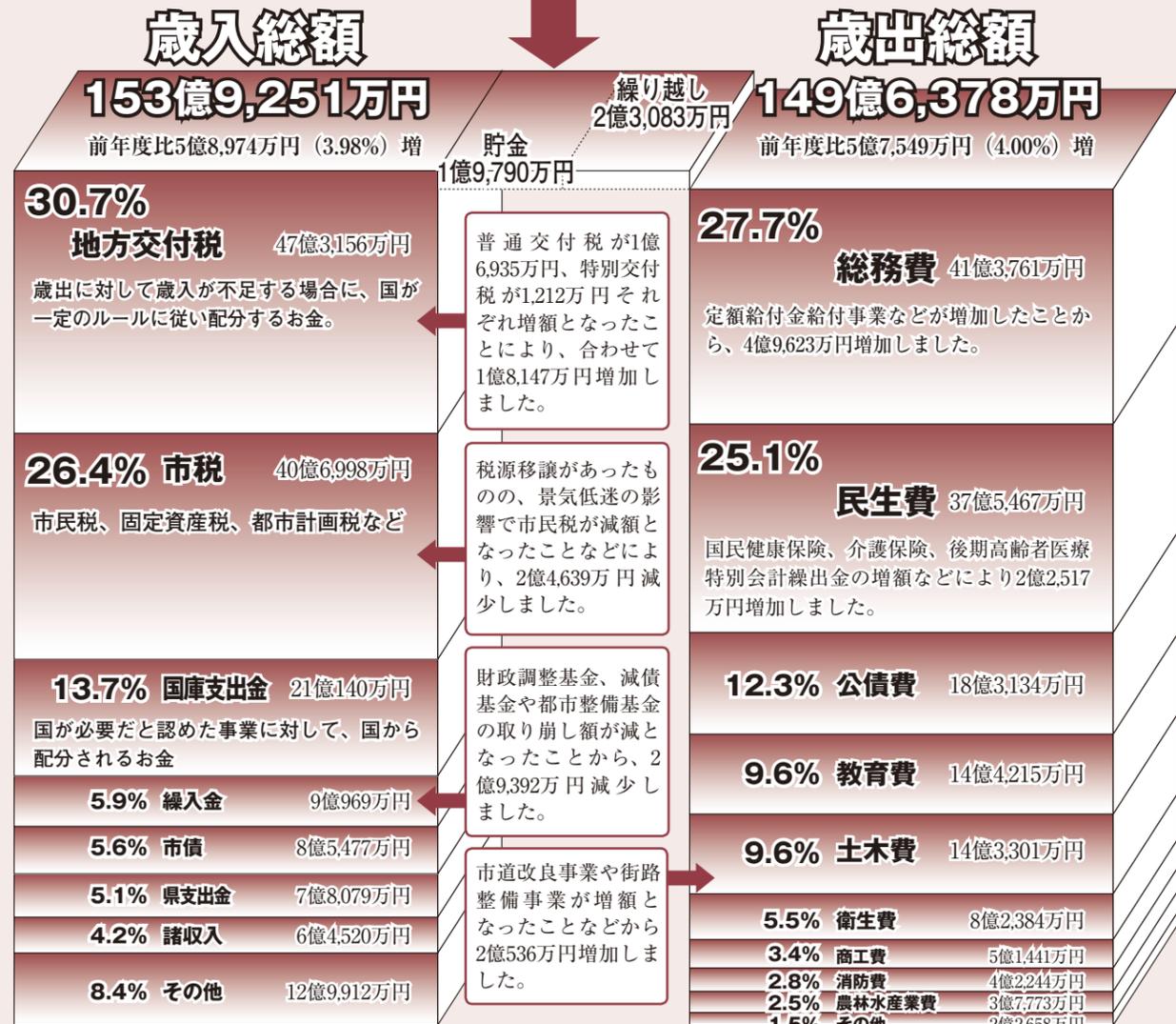


一般会計

平成21年度の一般会計歳入歳出決算は、歳入が153億9,251万円、歳出が149億6,378万円で、差し引きは4億2,873万円となりました。

この中には、平成22年度へ繰り越すべき財源として、3,312万円が含まれています。これを除いた平成21年度の実質収支額は3億9,561万円と黒字になり、このうち1億9,790万円を基金(市の貯金)に積み立て、残りを平成22年度に繰り越しました。

差し引き4億2,873万円から1億9,790万円を貯金し、2億3,083万円を平成22年度の歳入に回しました。



●問い合わせ先
財政課 ☎22-13332

●本市の家計簿ともいえる平成21年度の決算が、9月市議会定例会で認定されました。
本市では、「共汗」「共学」「共生」をキーワードに、市民の皆さんと一緒に「元気で活気のある白石市」を実現するため、さまざまな事業を行ってまいりました。
今月号では、平成21年度決算のあらましをお知らせします。また、普通会計の決算については、ホームページでもご覧いただけます。

●財政課ホームページURL <http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/zaisei/kessan/>

前年度と比べ、市税収入が約2億4,600万円の減額となる中、歳出総額は増額。厳しい状況の中、行財政改革により健全運営に努めました。

平成21年度

市民1人当たりの歳出額=393,277円
(H20は374,315円) ※県内13市の平均額 398,339円

【目的別歳出額の内訳】

- 総務費：108,744円 (H20は94,731円) 庁舎や財産の維持管理、税金の賦課など
- 民生費：98,680円 (H20は91,821円) 高齢者福祉事業や医療費、保育園運営など
- 公債費：48,131円 (H20は54,857円) 道路整備などに借入れたお金(市債)の返済金
- 教育費：37,903円 (H20は38,008円) 各小中学校や公民館・図書館の運営など
- 土木費：37,662円 (H20は31,938円) 市道の維持・整備や公営住宅管理など
- 衛生費：21,652円 (H20は22,797円) 各種検診事業や予防接種、環境保全など
- 商工費：13,520円 (H20は12,100円) 商工業振興や観光活性化事業など
- 消防費：11,103円 (H20は10,665円) 消防団や消防施設の整備など
- 農林水産業費：9,927円 (H20は10,983円) 農業振興支援や生産基盤整備など
- その他：5,955円 (H20は6,415円) 議会費や災害復旧費など

●固定資産税 (H20は56,069円) 54,658円
●市民税 (H20は118,344円) 41,080円
●市債 (H20は112,292円) 113,123円
※県内13市の平均額
※人口38,049人(平成22年3月31日現在)で除して算出したものです。

●市民1人当たりの市税負担額 109,697円
【都市計画事業】公園費 5,918万円
下水道費 3億9,274万円
街路事業費 5億6,552万円
駐車場管理費 1,211万円
★都市計画税の使い道
都市計画事業を行う経費の一部に使われます。平成21年度の事業費は次の通りです。

●歳入における市税の内訳
市民税 15億6,304万円
固定資産税 20億7,967万円
市たばこ税 1億9,709万円
都市計画税 1億4,330万円
その他 8,688万円



ホチ武者 こじやーろう

企業会計

収支区分	水道事業会計決算		下水道事業会計決算	
	収入	支出	収入	支出
収益的収支 (営業活動に係る収支)	8億7,535万円	9億4,792万円	8億5,786万円	8億5,880万円
資本的収支 (施設の建設や改良に係る収支)	2億4,282万円	4億835万円	12億5,978万円	16億4,933万円

特別会計

区分	歳入	歳出	差し引き
国民健康保険	42億8,433万円	39億8,646万円	2億9,787万円
老人保健	2,748万円	2,341万円	407万円
介護保険	26億8,647万円	25億8,994万円	9,653万円
後期高齢者医療	3億2,942万円	3億2,481万円	461万円
地方卸売市場事業	986万円	193万円	793万円